



2024年 5月 25日(土)

13:00-16:00

開場12:50/完全閉会16:30

## 第4回 日本老年腫瘍研究会 勉強会

日本老年腫瘍研究会は、高齢者のがん診療に関する情報を集約し、その情報について合理的な解釈を発信することにより、誰もが、どんな施設でも、個々の患者さんにとっての「適切な医療」を提供できるようにすることを目指す多職種有志による研究会です。

今回は、予後が良好ながん種を患う高齢者について議論します。  
是非、多職種の医療従事者にご参加いただき、ご意見をいただければと思います。

テーマ：

『予後が良好ながん種を患う高齢者に関するケーススタディ』

■ケース1

予後良好ながん：進行性前立腺癌の1例

■ケース2

予後良好ながん：EGFR遺伝子陽性肺腺癌の1例

<キーワード>

⇒患者QOL

- ・治療が奏功した結果、良くなる予後
- ・その後の生活まで見据えた医療とは

⇒薬剤管理、ポリファーマシー

- ・高齢者ゆえの多剤併用
- ・副作用のコントロール

⇒多職種介入・介護保険申請のタイミング

- ・ベストなタイミングについて症例をもとにディスカッション

⇒患者・家族の思いを汲み取る方法

- ・患者と家族に意見が違う場合
- ・薬や治療に対する誤った認識 など

WEB開催

事前申込み制

先着順(定員300名)

お申込みはURLまたは  
QRコードから▶



<https://forms.gle/jbCeDM7K5Yt2qgz5A>

※クリックしてもフォームが開けない場合は、URLをコピーしてアドレスバーに貼付けてください。

締切り：5月18日(土)

お問合せ/事務局(高野) ▶ [takano.tomoka.30@gmail.com](mailto:takano.tomoka.30@gmail.com)

主催：日本癌治療学会／ファイザー公募型医学教育プロジェクト助成「がん患者のためのチーム医療・地域医療連携の推進に対する取り組み」高齢がん患者支援に取り組む医療従事者を対象とする老年腫瘍学教育プロジェクト

JGOS世話人：水谷友紀・小川朝生・石井正紀・小坂橋紀通・清水奈緒美・成田伸太郎・西山菜々子・濱口哲弥・原田剛志・牧原玲子・福元剛柳川まどか・山口潔・山本寛・渡邊真理・渡邊雄貴